

## サミット受賞者一覧表

年 度	受 賞 者	内 容
2000～2001年度	原田 一道	眼科医、県眼科医会理事、市郡眼科医会会長、中国との交流
2001～2002年度	NPOアジア砒素ネットワーク	東南アジア地区、砒素汚染井戸水対策と援助
2002～2003年度	MBF宮崎友情の架け橋	各国際会議、スポーツその他の会合等で通訳及び観光案内等
2003～2004年度	菊地義男	県日中友好協会事務局長、NPO宮崎副理事長、日中国際交流支援、帰国者 中国留学生支援
2004～2005年度	宮崎イベロアメリカ国際交流VAMOS (会長 古川哲也)	スペイン語圏とくに中南米諸国の人々との友情関係の促進、グアテマラに 小学校建設と運営支援など
2005～2006年度	地雷ゼロ宮崎 代表者 上野匡毅	地雷撤去の活動・視察、地雷についての講師、他
2006～2007年度	県インドネシア友好協会 会長 矢野弘明	同国友好協会を設立。留学生や研修生の国際交流に努め、インドネシア ジャワ島地震の際救援募金にあたる
2007～2008年度	森本達雄	宮崎県がニジマスをネパールに贈呈した事業をマネジメントされ、サポートを 継続。ネパール青年のホームステイを始め、相談・支援活動を続けている
2008～2009年度	荒武千穂	国際交流協会通訳ボランティア、ホストファミリーボランティアなど
2009～2010年度	テーブル・フォー・ツー	飢餓に苦しむ発展途上国と一方で肥満等の生活習慣病に苦しむ先進国の不均衡を 解消するため大学や企業の食堂にヘルシーメニューの採用を広めた。
2010～2011年度	(財)日本ユニセフ協会宮崎県支部	(財)日本ユニセフ協会宮崎県支部が国内12番目の支部として設立され、以後県内でユニセフの広報活動、募金活動に努める
2012～2013年度	21・宮崎県シンガポール親善協会	学校間親善交流事業をとおして多くの中学生をシンガポール親善交流使節団として送り出した
2014～2015年度	野崎ローザ里美	ブラジルから来た留学生が言葉や生活する上で困難を解消するようにボランティアとして手を差し伸べた。
2015～2016年度	多田竜三	パリを拠点にヨーロッパや東南アジアにて武道の指導と普及日本文化の紹介親善に励まれた。
2018～2019年度	岩本重喜	ネパールの方々と積極的に交流をされ、ネパール人留学生とも日本食を通じて異文化 交流に積極的に活動
2019～2020年度	前原正人	宮崎公立大学とスコットランド・スターリング大学の学術交流に尽力され、夏季留学の実現と日英相互理解に大いに貢献されている。
2020～2021年度	宮崎県ベトナム人協会 理事長 ホアン ティ ジャン	宮崎在住ベトナム人のサポートの場として「宮崎県ベトナム人交流会」を立ち上げる。